令和6年度 学校教育自己診断〈保護者〉結果

	令和6年12月実施·回答数363	R6 肯定 回答率	R5 肯定 回答 率
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	82.2	81.6
2	子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。	52.7	58.9
3	担任をはじめ学校から、学校行事、懇談会、説明会などの情報は適切に伝わっている。	89.7	86.5
4	学校は、保護者の相談に丁寧に応じている。	89.9	83.9
5	学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	87.8	78.6
6	学校では、先生や生徒が挨拶してくれる。	87.1	87.0
7	学校の生徒指導の方針に共感できる。	80.5	76.2
8	学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	84.0	82.4
9	毎朝の読書は、良い取り組みである。	94.7	92.8
10	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を養おうとしている。	85.7	83.8
11	学校は、防災について適切な指導を行っている。	92.0	90.7
12	部活動が活発である。	89.1	88.2
13	体育祭や文化祭などの生徒会行事が活発である。	91.5	95.7
14	文化祭、授業参観やPTA活動などで学校に行ったことがある。	66.0	60.5
15	高石高校に入学させて良かった。	90.2	91.5

※「よく当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」の4つの選択肢のうち、「よく当てはまる」と「やや当てはまる」に回答してものを「肯定回答」と扱っています。

今年度も質問2「子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。」については、肯定的な回答の割合は、52.7%と生徒の割合86.2%に比べてかなり低くなっています。今後も授業改善に向けた取り組みをより一層進めること、及び保護者への情報発信の充実が必要であると思います。質問14「文化祭、授業参観やPTA活動などで学校に行ったことがある。」の肯定的な回答の割合は66.0%と一昨年度の53.3%、昨年度の60.5%から大幅に増加しました。また、質問13「体育祭や文化祭などの生徒会行事が活発である。」は、今年度は91.5%と昨年度の95.7%からは少し減少しましたが、他の質問に比べて高い割合でした。新型コロナウイルス感染症の流行を乗り越えて、学校行事が正常化してきたことが評価されたと思われます。質問5「学校は、いじめについて子どもが困っていることが評価されたと思われます。質問5「学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。」も、今年度は87.8%と昨年度の78.6%から大幅に増加しました。教員が普段から子どもの変化に目を配るとともに、年3回実施するいじめアンケートの結果をもとに、しっかりと聞き取りを行って状況を把握するよう努めていることが評価されているのではないかと考えられます。